

事業報告書

(令和2年度)

自 令和2年4月 1日

至 令和3年3月31日

一般社団法人全国高等専門学校連合会

令和2年度事業報告書

本連合会の令和2年度事業概要を次のとおり報告する。

1. 諸会議の開催状況

(1) 総会

令和2年5月1日 (金)	令和2年度臨時総会 (テレビ会議)
令和2年6月26日 (金)	令和2年度第18回総会 (定時総会)
令和2年9月28日 (月)	令和2年度臨時総会 (テレビ会議)
令和3年3月22日 (水)	令和2年度第19回総会 (定時総会)

(2) 理事会

令和2年4月1日 (水)	令和2年度臨時理事会 (メール審議)
令和2年4月23日 (木)	令和2年度臨時理事会 (テレビ審議)
令和2年6月15日 (月)	令和2年度第19回理事会
令和2年6月26日 (金)	令和2年度臨時理事会 (テレビ審議)
令和2年9月11日 (金)	令和2年度臨時理事会 (メール審議)
令和3年3月9日 (火)	令和2年度第20回理事会

(3) 代表理事打合せ

令和2年4月17日 (金)	体育大会全国大会、プロコンの開催 (テレビ会議)
令和2年6月1日 (月)	ロボコン、プロコンの開催 (テレビ会議)
令和2年6月10日 (水)	デザコン、英語プレコンの開催、保険 (テレビ会議)
令和2年7月10日 (金)	英語プレコンの開催、分担金の取扱い (テレビ会議)
令和2年9月7日 (月)	高専体育大会の代替え大会の開催等、分担金の取扱い (テレビ会議)
令和2年11月30日 (月)	高専連合会主催大会の見直し、令和3年度の連合会主催事業の実施方針 (テレビ会議)

(4) 競技運営専門委員会

令和2年12月4日 (金) 第51回競技運営専門委員会

※全国高等専門学校体育大会の競技運営に関する事項を調査・研究するため、会長の諮問機関として専門委員会を設置している。

2. 主催各事業の実施状況

(1) 第54回全国高等専門学校体育大会

[目的] 高等専門学校教育の一環として、学生に広くスポーツ実践の機会を与え、技術の向上とスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健康な学生を育成するとともに高専相互の親睦を図る。

[日程] 令和2年8月19日(水)～令和3年1月10日(水)

[競技種目、競技日程、開催校、競技会場]

競技種目	競技日程<当初>	開催校<当初>	競技会場<当初>
陸上競技【中止】	令和2年8月22～23日	奈良高専	ならでんフィールド (鴻ノ池陸上競技場)
バスケットボール【中止】	男子	令和2年9月5日～6日	神戸市立高専
	女子	令和2年9月5日～6日	神戸市立高専
バレーボール【中止】	男子	令和2年8月28日～29日	大阪府立大学高専
	女子	令和2年8月28日～29日	大阪府立大学高専
ソフトテニス【中止】	令和2年9月1日～2日	和歌山高専	和歌山市立つつじヶ丘テニスコート
卓球【中止】	令和2年8月29日～30日	舞鶴高専	舞鶴文化公園体育館
柔道【中止】	令和2年8月19日～20日	近畿大学高専	名張市武道交流館いきいき
剣道【中止】	令和2年8月22日～23日	神戸市立高専	神戸市立中央体育館
硬式野球【中止】	令和2年8月25日～27日	和歌山高専	田辺スポーツパーク野球場 上富田スポーツセンター野球場
サッカー【中止】	令和2年8月22日、23日、25日、26日	明石高専	三木総合防災公園球技場
ラグビーフットボール【実施】	令和3年1月4日、5日、9日、10日(7日を順延)	神戸市立高専	神戸総合運動公園ユニバー記念競技場
ハンドボール【中止】	令和2年8月29日～30日	明石高専	グリーンアリーナ神戸
テニス【中止】	令和2年8月20日～22日	大阪府立大学高専	江坂テニスセンター
バドミントン【中止】	令和2年9月5日～9月6日	舞鶴高専	舞鶴文化公園体育館
水泳【中止】	令和2年8月29日～30日	奈良高専	天理大学 天理プール

[担当地区・担当校] 近畿地区 近畿大学工業高等専門学校

[参加校] 国公立高等専門学校 34校 36キャンパス

<全国大会 10校 10キャンパス、地区大会 24校 26キャンパス>

(※ラグビーフットボールのみ実施)

[参加者] 657名<全国大会 341名、地区大会 316名> (昨年度約4,000名)

[大会結果] (※団体競技のみ記載)

競技種目	優勝	2位	3位	
ラグビーフットボール	奈良高専	宇部高専	神戸市立高専	津山高専

(2) アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト2020

[目的] 高専生が既成概念にとらわれず「自らの頭で考え、自らの手でロボットを作る」ことの面白さを体験してもらい、発想することの大切さ、物作りの素晴らしさを共有する。

※今コンテストは、新型コロナウイルス感染拡大防止と参加学生の安全を考慮し、オンラインで大会を行った。

[日程・場所]

○地区大会

期日	地区	実施会場	担当校
10月18日(日)	東北	オンライン開催	一関高専
	近畿		大阪府立大高専
10月25日(日)	四国		弓削商船高専
	東海北陸		岐阜高専
11月1日(日)	中国		米子高専
	九州沖縄		沖縄高専
11月8日(日)	北海道		釧路高専
	関東甲信越		長岡高専

○全国大会

日時	2020年11月29日(日) 開始 午前10時5分 終了 午後4時12分
会場	オンライン (バーチャル国技館(Cluster) / YouTube / ニコニコ生放送)
主催	全国高等専門学校連合会、NHK、NHKエンタープライズ
後援	内閣府、文部科学省、日本機械学会、日本ロボット学会、電気学会
特別協賛	本田技研工業株式会社
協賛	マブチモーター株式会社、株式会社安川電機、東京エレクトロン株式会社 田中貴金属グループ、ローム株式会社、セメダイン株式会社
協力	ロンシール工業株式会社

[参加校・参加者] 78校 84キャンパス<全国大会 25校 26キャンパス、地区大会 53校 58キャンパス>
174チーム<全国大会 28チーム、地区大会 146チーム>
1,559名(出場者)<全国大会 250名、地区大会 1,309名>

[大会結果]

賞	学校名	ロボット名
ロボコン大賞	沼津高専	チャリモ
超優秀賞(優勝相当) <内閣総理大臣賞>	小山高専	シンクロシスターズ♪

超はぴ☆ロボ賞（準優勝相当）	沼津高専	チャリモ
アイデア賞 〈文部科学大臣賞〉	大分高専	チアロボ
技術賞	熊本高専 八代キャンパス	ふおるどましん foldmachine
デザイン賞	福島高専	すずね 鈴音
アイデア倒れ賞	長野高専校B	あくろぼっくす acroboX
特別賞 本田技研工業株式会社	長野高専D	どんちやか ^{りゅうまい} 龍舞
特別賞 マブチモーター株式会社	長岡高専	こねくしょん connection
特別賞 株式会社安川電機	北九州高専	トイレスキュー
特別賞 東京エレクトロン株式会社	明石高専A	あかしんかいそく 明石新快速
特別賞 田中貴金属グループ	新居浜高専	べっし 別子ブラザーズ
特別賞 ローム株式会社	秋田高専	らんたーん Run・Turn
特別賞 セメダイン株式会社	都城高専	とどけ！ケーキゴerland！

（3）第31回全国高等専門学校プログラミングコンテスト

〔目的〕 技術教育に主眼をおく高専においては、創造性・独創性を涵養する教育への取組が強く求められており、創造性教育のプロジェクトの一つとして、高専学生の情報処理技術の高揚、若く力強いエネルギーや発想の柔軟性を表現する。

※今コンテストは、新型コロナウイルス感染拡大防止と参加学生の安全を考慮し、オンラインで大会を行った。

〔日程・場所〕 1. 予選（書類による審査）

日程：令和2年7月25日（土）

会場：オンライン開催

2. 本選（プレゼンテーション・デモンストレーション等による審査）

日程：令和2年10月10日（土）～10月11日（日）

会場：オンライン開催

〔主管校〕 苫小牧工業高等専門学校

〔主催〕 一般社団法人 全国高等専門学校連合会

〔共催〕 特定非営利活動法人 高専プロコン交流育成協会(NAPROCK)

〔後援〕 文部科学省、総務省、経済産業省、警察庁、北海道、北海道教育委員会
他30団体

〔メディア配信協力〕 ヤフー株式会社

〔運営協力〕 (株) FIXER

- [部門・テーマ] ・課題部門 「楽しく学び合える！」
 ・自由部門 自由なテーマで独創的な作品
 ・競技部門 今大会は開催しない

[応募作品数] 課題部門46作品、自由部門39作品

[参加校・参加者] 本選参加校：15校20チーム（国立校）＜予選41校85チーム＞
 本選参加者：92名（出場者）＜362名＞

[大会結果]

○課題部門

賞の名称	タイトル	高専名
文部科学大臣賞 最優秀賞 情報処理学会 若手奨励賞	ぷらんとこれくしょん －体験型植物観察学習システム－	東京高専
優秀賞	英語しりとり knowWord	広島商船高専
特別賞	くれこん －Clay Computing－	弓削商船高専
特別賞	ヨクミテネ －重症心身障害者向け視線入力導入支援システム－	一関高専
特別賞	I SHINDENSHIN	鳥羽商船高専
敢闘賞	Why to Board －遠隔授業補助システム－	岐阜高専
敢闘賞	PINT －時空を超えて楽しく学ぶ遠隔授業支援ツール－	阿南高専
敢闘賞	L a b o c k e t －XRによる理科学習サポートアプリケーション－	福井高専
敢闘賞	元素ボールゲーム －化学をもっと楽しく！－	熊本高専(八代)
敢闘賞	オーラルボイス －機械学習による英語発音支援アプリケーション－	福井高専

○自由部門

賞の名称	タイトル	高専名
文部科学大臣賞 最優秀賞 情報処理学会 若手奨励賞	K i s e k i S k e t c h －あなただけの地上絵を－	東京高専
優秀賞	s e a h o r s e －瀬戸内海をウマく繋ぐ海上タクシーシステム－	香川高専(高松)
特別賞	シマエーる －きみだけの応援団鳥－	石川高専
特別賞	シュワちゃん －手話変換システム－	津山高専
特別賞	いろみつけ！ －みつけてまなぼう！カラーチャレンジ！－	熊本高専(熊本)
敢闘賞	R y o d e S h a r e ! －寮生活支援システム－	熊本高専(八代)

敢闘賞	Virtual Hang Out - x R空間共有システム -	沼津高専
敢闘賞	見え家事	岐阜高専
敢闘賞	House Pointer - 写真×AIで木造建築を守れ! -	福井高専
敢闘賞	VOICE WATCHER - ARで会話を楽しく -	松江高専

(4) 第17回全国高等専門学校デザインコンペティション

[目的] 豊かな生活環境を実現する「デザイン」について、あらためて深く、広く考え、若い感性と発想を展開し、より高度・上質なデザインを競い合うことにより、社会に高専の総合的な技術力を発信する。
※今コンテストは、新型コロナウイルス感染拡大防止と参加学生の安全を考慮し、オンラインで大会を行った。

[日程・場所] 1. 予選（書類による審査）

空間デザイン部門：令和2年10月12日（月）
提出データの事前閲覧とオンラインでの審査

創造デザイン部門：令和2年10月10日（土）
提出データの事前閲覧と仙台高等専門学校名取キャンパスでの審査

AMデザイン部門：令和2年10月15日（木）
提出データの事前閲覧とオンラインでの審査

2. 本選（プレゼンテーション・競技による審査）

日程：令和2年12月5日（土）～ 6日（日）

会場：名取市文化会館

空間デザイン部門：オンラインでの審査（審査員：会場）

構造デザイン部門：オンラインでの審査と競技委員による载荷試験

（審査員：会場）

創造デザイン部門：オンラインでの審査（審査員：オンライン）

AMデザイン部門：オンラインでの審査（審査員：オンライン）

ブレデザコン部門：空間＝来場者投票、創造＝来場者投票、

AM＝競技委員による落下試験

[共 催] 名取市

[主 管 校] 仙台高等専門学校 名取キャンパス

[協 力] 豊橋技術科学大学、長岡技術科学大学

[後 援] 内閣府、文部科学省、国土交通省、経済産業省、国立研究開発法人科学技術振興機構、宮城県、一般社団法人日本建築学会、公益社団法人土木学会、公益社団法人日本コンクリート工学会、一般社団法人日本機械学会、公益社団法人日本都市計画学会、公益社団法人日本建築家協会、一般社団法人日本建設業連合会、一般社団法人日本建築士事務所協会連合会、公益社団法人日本建築士会連合会、公益社団法人日本技術士会、一般社団法人日本橋梁建設協会、一般社団法人日本道路建設業協会、一般社団法人建設コンサルタント協会、一般社団法人プレストレスト・コンクリート建設業協会、株式会社日刊建設工業新聞社、株式会社日刊工業新聞社、日本放送

協会、株式会社河北新報社、東北放送株式会社、株式会社仙台放送、株式会社東日本放送、株式会社宮城テレビ放送

[特別協賛] 株式会社建築資料研究所（日建学院）、ジー・オー・ピー株式会社、株式会社深松、三菱地所コミュニティ株式会社

[一般協賛] 株式会社浅沼組、株式会社新井組、エーアンドエー株式会社、株式会社鴻池組、三機工業株式会社、シンヨー株式会社、大日本土木株式会社、株式会社竹中工務店、東芝エレベータ株式会社、西松建設株式会社、日本オーチス・エレベータ株式会社、日本国土開発株式会社、株式会社フジタ、丸紅情報システムズ株式会社、メディア総研株式会社

[広告協賛] 鹿島クレス株式会社、大成建設株式会社、戸田建設株式会社、株式会社八重樫工務店

[賛助] KDDI株式会社、クラウドファンディング賛同者各位、宮城高専卒業生有志、仙台海専卒業生有志、萩朋会

[メインテーマ] 『ゆい』

[部門・テーマ]

空間デザイン部門	こどもパブリック
構造デザイン部門	由緒と由来…素材とカタチ
創造デザイン部門	新しい結のカタチ—持続可能な地域創生—
AMデザイン部門	唯えのこだわり
プレデザコン部門	形而上

[参加者] 応募チーム数 262 チーム、応募学生数 652 人

本選参加学生 279 人、引率教員なし（教員派遣 28 人）

一般来場者数 252 人（1 日目）、236 人（2 日目）、協賛企業関係者 4 人

[大会結果]

○空間デザイン部門

最優秀賞 (日本建築家協会会長賞)	仙台高専(名取)	コドモノママデ
優秀賞	米子高等	町を横断する遊び
	熊本高専(八代)	ヒナグ コドモ びじゅつかん
審査員特別賞	仙台高専(名取)	すみかへ
	仙台高専(名取)	蔵すたー
建築資料研究社/日建学院賞	石川高専	いで湯この地に大田楽の時を編む

○構造デザイン部門

最優秀賞 (国土交通大臣賞)	米子高専	琥白鳥
優秀賞 (日本建設業連合会会長賞)	呉高専	夢双
	秋田工専	さどめんこ 二〇二〇
審査員特別賞	豊田高専	SANK” AKU
	鹿児島高専	桜島 Bridge II
日刊建設工業新聞社賞	松江高専	葉紙

○創造デザイン部門

最優秀賞 (文部科学大臣賞)	明石高専	一円電車をつなぐ
優秀賞	石川高専	よぼし結び

	石川高専	めぐる地域の玄関～小規模特認校から広がる新しい結のかたち～
審査員特別賞	明石高専	塩屋おすそわけバザール リノベーションで醸成するまちづくりの提案
	近畿大学高専	名張の水路発見ー子供の遊び場ふたたびー
名取市長賞	仙台高専(名取)	架ける和紙、染まるまち

○AMデザイン部門

最優秀賞 (経済産業大臣賞)		*該当なし*
優秀賞	函館高専	MG
		該当なし
審査員特別賞		*該当なし*
		該当なし

○ブレデザイン部門

《空間デザインフィールド》 最優秀賞 (科学技術振興機構理事長賞)	石川高専	禅と無
《空間デザインフィールド》 優秀賞	秋田高専	国際教養大学「中嶋記念図書館」～365日眠らない図書館～
《空間デザインフィールド》 特別賞	岐阜高専	貝殻ホテル
《創造デザインフィールド》 最優秀賞 (科学技術振興機構理事長賞)	明石高専	呉の暮れ
《創造デザインフィールド》 優秀賞	長岡高専	A n E x q u i s i t e S u n s e t
《創造デザインフィールド》 特別賞	秋田高専	c o m p a s s
《AM デザインフィールド》 最優秀賞 (科学技術振興機構理事長賞)	津山高専	p o d d
《AM デザインフィールド》 優秀賞	津山高専	C o l l o n 2
《AM デザインフィールド》 特別賞	鶴岡高専	単位号

(5) 第14回全国高等専門学校英語プレゼンテーションコンテスト

- [目 的] 全国の高等専門学校における学生の英語表現力の向上、並びに学校間の親睦・交流を図り、もって国際感覚豊かな技術者の育成に寄与する。
 ※今年のコンテストは、新型コロナウイルス感染拡大防止と参加学生の安全を考慮し、「チーム部門」は実施せず、「シングル部門」のみ規模を縮小して録画ベースのビデオ審査による開催となった。

[日程・場所]

(地区大会) 関東信越地区 令和2年11月16日(月)・DVD審査

近畿地区 令和2年11月14日(土)・Zoomにて開催

中国地区 令和2年12月8日(火)・Teamsにて開催

※北海道地区、東北地区、東海北陸地区、四国地区、九州沖縄地区は中止

(全国大会) 日程：令和3年1月30日(土)

配信期間：令和3年1月30日(土)10時～令和3年2月5日(金)17時まで

場所：オンライン (YouTubeにて限定公開)

[主管校] 茨城工業高等専門学校

[主催] 一般社団法人全国高等専門学校連合会、全国高等専門学校英語教育学会

[後援] 文部科学省、公益社団法人日本工業英語協会、公益財団法人日本国際連合協会

[協賛] カシオ計算機株式会社、株式会社学研教育みらい、教育開発出版株式会社、
一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会、シャープ株式会社、
株式会社成美堂

[参加者] 63名(出場者) <本選16名、予選47名>

[大会結果]

(地区大会) ○シングル部門

地区	入賞者
関東信越地区	レシテーション部門 1位 群馬高専 2位 サレジオ高専 3位 群馬高専 スピーチ部門 1位 茨城高専 2位 群馬高専 3位 長野高専
近畿地区	順位付け無し
中国地区	プレゼンシングル部門 1位 津山高専 2位 徳山高専 3位 大島商船高専 暗唱部門 1位 津山高専 2位 松江高専 3位 津山高専

(全国大会) ○シングル部門

	入賞者
1位 文部科学大臣賞 全国高等専門学校連合会会長賞	仙台高専(広瀬) 総合工学科2年
2位	明石高専 建築学科4年
3位	群馬高専 機械工学科4年
特別賞(COCET賞)	熊本高専(八代) 生物化学システム工学科5年
特別賞(日本国際連合協会会長賞)	豊田高専 建築学科3年
特別賞(日本工業英語協会 会長賞)	徳山高専 情報電子工学科3年

3. 後援事業

(1) 第27回全国高等専門学校将棋大会【中止】

<当初予定>

- [日 程] 日程：令和2年8月18日（火）～20日（木）
場所：セントコア山口（山口市）
- [主 催] 全国高等専門学校将棋大会実行委員会
- [主 管] 宇部工業高等専門学校
- [後 援] 一般社団法人全国高等専門学校連合会
- [参 加 者] 約160名（出場者、コーチ・マネージャー等）

(2) 第7回全国高等専門学校弓道大会【中止（来年度に延期）】

<当初予定>

- [日 程] 日程：令和2年8月26日（水）～27日（木）
- [主 催] 全国高等専門学校弓道連盟
- [主 管] 高知工業高等専門学校
- [後 援] 公益財団法人全日本弓道連盟、三重県弓道連盟、一般社団法人全国高等専門学校連合会
- [参 加 者] 約200名（出場者、監督、コーチ、マネージャー等）

(3) Honda エコマイレッジチャレンジ2020 第39回全国大会【中止】

<当初予定>

- [日程・場所] 日程：令和2年10月3日（土）練習走行、4日（日）決勝
場所：ツインリンクもてぎ「スーパースピードウェイ」
（栃木県芳賀郡茂木町）
- [主 催] 本田技研工業株式会社
- [後 援] 公益社団法人 全国工業高等学校長協会、一般社団法人 全国高等専門学校連合会、日本私立中学高等学校連合会、茂木町、茂木町教育委員会、ホンダ自動車販売店協会
- [参 加 者] エントリー：全国から約360チーム
海外から、タイ、中国等参加予定
- [グループカテゴリー] グループⅠ（中学生クラス） グループⅡ（高校生クラス）
グループⅢ（大学、短大、高専、専門学校生クラス）
グループⅣ（一般クラス） ニューチャレンジクラス
2人乗りクラス 二輪車クラス

(4) きのくにロボットフェスティバル2020【来年度に延期】

<当初予定>

- [趣 旨] 小・中・高校生対象のロボットコンテストと「全国高専ロボコン2018」で優秀な成績を収めた招待チームのロボットや研究機関、企業等の最先端ロボットのデモンストレーションを総合的に実施することにより、青少年のものづくりに対する理解を深め、日本のものづくりと科学技術の進展に資する。
- [日程・場所] 日程：令和2年12月20日（日）（予定）
場所：御坊市立体育館（和歌山県御坊市）
- [主 催] きのくにロボットフェスティバル実行委員会

(和歌山県、和歌山県教育委員会、御坊市、御坊市教育委員会、御坊商工会議所、和歌山工業高等専門学校、和歌山工業高等専門学校産官学技術交流会)

- [共 催] 仙台高等専門学校、小山工業高等専門学校、岐阜工業高等専門学校、近畿大学工業高等専門学校、舞鶴工業高等専門学校、大阪府立大学工業高等専門学校、明石工業高等専門学校、神戸市立工業高等専門学校、奈良工業高等専門学校、松江工業高等専門学校、有明工業高等専門学校、久留米工業高等専門学校、熊本高等専門学校、都城工業高等専門学校、徳島県立あすたむらんど子ども科学館
- [後 援] 内閣府、文部科学省、経済産業省、消防庁、近畿経済産業局、独立行政法人国立高等専門学校機構、一般社団法人全国高等専門学校連合会、独立行政法人中小企業基盤整備機構近畿本部、和歌山県商工会議所連合会、日高郡町村会、和歌山県経営者協会、和歌山県産業教育振興会、国立大学法人和歌山大学、公立大学法人和歌山県立医科大学、学校法人近畿大学生物理工学部、長岡技術科学大学、豊橋技術科学大学、南紀熊野産官学技術交流会、NHK和歌山放送局、(株)テレビ和歌山、(株)和歌山放送、日高新報社、紀州新聞社、アジアナ航空株式会社
- [共 催] 川崎重工業株式会社、株式会社アオキ、株式会社サクラクレパス、株式会社小田原エンジニアリング
- [内 容] ①全日本小中学生ロボット選手権
②きのくに高校生ロボットコンテスト
③スーパーロボットショー
④「わかやま産業を支える人づくりプロジェクト」の取組
⑤小中学生発明の「私たちのくふう展」
⑥御坊市少年少女発明クラブ展

(5)「JASPE 足育」研修会(愛媛大会)【中止】

<当初予定>

- [日程・場所] 日程：令和2年8月21日(金)(予定)
[主 催] 公益財団法人日本学校体育研究連合会、JES日本教育シューズ協議会
[対 象 者] 学校体育、養護教諭、学校保健主事等の学校関係者及び幼稚園関係者、その他「足育」に関心の高い市民で主催者の了承を得た者(定員100名)

(6)ロボコン“オンライン”ミュージアム

- [趣 旨] 夏休みの恒例イベントとして、NHKロボコンの世界を実際に“体感”できる場所をオンラインで提供
- [日程・場所] 日程：令和2年8月1日(土)～8月23日(日)
場所：科学技術館(東京都千代田区)
- [主 催] NHKエンタープライズ、日本科学技術振興財団・科学技術館
[後 援] NHK、一般社団法人全国高等専門学校連合会
[特別協賛] 本田技研工業株式会社
[協 賛] NOK株式会社、株式会社Cygames、株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメント、パーソルR&D株式会社、セメダイン株式会社
[製作協力] ユカイ工学株式会社、埼玉大学STEM教育研究センター、Tech Kids School、双葉電子工業株式会社
- [内 容] ①「ロボづくり」オンラインワークショップ(全8回)
②協賛企業によるワークショップ

③NHKロボコン（高専・学生・ABU）名場面VTR

(7) 小学生ロボコン2021全国大会

- [主 催] NHKエンタープライズ、科学技術館
- [後 援] NHK、一般社団法人全国高等専門学校連合会
- [特別協賛] 本田技研工業株式会社
- [協 賛] NOK株式会社、株式会社Cygames、株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメント、パーソルR&D株式会社、セメダイン株式会社
- [協 力] ユカイ工学株式会社、埼玉大学STEM教育研究センター、Tech Kids School、双葉電子工業株式会社

○小学生ロボコン2021全国大会

- [日 程] オンライン予選会 日程：令和2年12月19日（土）
オンライン全国大会 日程：令和3年1月10日（日）
- [内 容] オンライン予選会では、ビデオ審査で1次審査の通過者が、1人ずつライブ中継で競技を行い、低学年の部及び高学年の部それぞれ24人の小学生を選考する。全国大会では、2次審査通過者により、1人ずつライブ中継で競技を行った。

○小学生ロボコン2021 プログラミングロボット協議会

- [日 程] 令和3年3月7日（日）オンライン開催
- [内 容] 2020年から小学校の教科でのプログラミング教育導入されることから、キットを使用したプログラム制御で動く自動ロボットを作成し、オンラインによる協議会を行う。競技終了後は、プログラミング勉強会を行った。

(8) 第1回全国高等専門学校ディープラーニングコンテスト2020

- [趣 旨] 高専生の日頃の学習成果を活かした、ものづくりの技術に、ディープラーニングを活用することで、社会課題を解決する作品を作り出すコンテストであり、作品によって生み出される「事業性」を競う。
- [日程・場所] 日程：令和2年8月22日（土）学生はオンライン参加
中継会場：日経ホール（東京都千代田区）
- [主 催] 一般社団法人日本ディープラーニング協会
- [共 催] 株式会社日本経済新聞社
- [運 営] DCON実行委員会
- [後 援] 国立研究開発法人産業技術総合研究所、一般社団法人全国高等専門学校連合会、環境省、経済産業省、NHK
- [特別協賛] アイニング株式会社、KDDI株式会社、コニカミノルタ株式会社、株式会社東芝、トヨタ自動車株式会社、矢崎総業株式会社、
- [協 賛] Eight、コグニビジョン株式会社、豊田通商株式会社、HAX Tokyo、フューチャー株式会社、株式会社マクニカ
- [協 力] 株式会社アイデミー、株式会社ABEJA、株式会社17Media Japan、株式会社WiL、株式会社エヌビディア、株式会社経営共創基盤、connectome.design株式会社、株式会社高専キャリア教育研究所、さくらインターネット株式会社、Sansan株式会社、株式会社Shiftall、Study-AI株式会社、株式会社zero to one、DBJキャピタル株式会社、株式会社ディーブコア、株式会社東京大学エッジキャピタルパートナー

ーズ、フラー株式会社、株式会社ブレインパッド、株式会社プレックス、ボストン
コンサルティング グループ

- [内 容] ディープラーニングによる課題解決策を事業案とした一次審査、プロトタイプを制作し技術面での実現性を審査する二次審査を経て、本選出場チームを決定。
本選出場チームは、高専出身者を含む事業経験豊富な起業家有志が各 1 名ずつメンターとして参画し、開発した作品の「事業性」を磨き、本選審査員のベンチャーキャピタリスト陣から事業評価額を勝ち取るためのプレゼンテーションに挑んだ。

[大会結果]

順位	学校名	チーム名	作品名	受賞
1位	東京高専	プロコンゼミ 点字研究会	:::doc (てんどつく) - 自動点字相互翻訳システム-	最優秀賞 若手奨励賞
2位	鳥羽商船高専	NIT TOBA、 SiraisiLAB	Deep Learning を用いた高品質カンキツ育成支援システム	KDDI 賞 コニカミノルタ賞
3位	佐世保高専	佐世保高専魚市場チーム	次世代！仕分け人 ディープラーニングを用いた高速魚種選別システム	
4位	長岡高専	長岡高専 視覚情報処理研究室	カリスモ／車両車両を検出してアラートするモバイル端末	
5位	沖縄高専	Fish learning 2.0	ポセイドローン ディープラーニングを用いた美ら海の環境保護プロジェクト	矢崎賞
6位	鳥羽商船高専	ezaki-lab	RouteMap／鳥羽市を対象とした旅行プラン提供サービス	
7位	モンゴル 3高専連合	モコ	IoT センサーを使った火事検知と、ディープラーニングによる火事の拡大範囲・ルート予測システム	
8位	香川高専 (詫間)	Mitoyo Robotics	草刈りロボット／自動走行で草刈りを行う人工知能搭載ロボット	
9位	長岡高専	長岡高専プレラボチーム	音とセンサーを使って部屋に人が居るかを検知するシステム	アイング賞
—	阿南高専	岡本 Lab	ナメクジ忌避システム	
—	北九州高専	久池井研デジ ものチーム	物流倉庫の自動化と作業負担軽減を実現する次世代物流 AGV システム	

(9) 第3回高専防災コンテスト

- [趣 旨] 日ごろ高専で培っている技術や知見が、地域防災力向上のプラスになる可能性があるのかチャレンジする。アイデアを社会に実装していくプロセスをリアルに体験できるコンテスト。
- [日 程] 日程：令和3年3月15日（月）【最終審査会】オンライン開催
- [主 催] 独立行政法人国立高等専門学校機構、国立研究開発法人防災科学技術研究所
- [後 援] 一般社団法人全国高等専門学校連合会、気象災害軽減コンソーシアム

- [協 力] 防災教育チャレンジプラン
- [内 容] 地域あるいは自治体の防災力・減災力を向上させるためのアイデアを広く募集。書類審査を経て選ばれた企画案には、紙上アイデアを実際に試みるための活動資金補助を行う。ステークホルダーヒアリングを通じたアイデア検証の過程・結果を最終審査会で報告した。

[審査結果]

賞	タイトル	高専名
学生部門 最優秀賞	THE BEST 10 ～多機能避難ベスト～	松江高専
高専機構賞	避難所における感染危険度算出システムの開発	木更津高専
メンター賞	移動ロボティクス Samuel を用いた避難所運営支援の可能性検討	東京高専
気象災害軽減コンソーシアム賞	THE BEST 10 ～多機能避難ベスト～	松江高専

(10) 高専ワイヤレスIoTコンテスト2020 (WiCON2020)

- [趣 旨] 地域に密接しつつ高度な技術を育成している高専生の技術力や独創的な提案により、5G（第5世代移動通信システム）技術やワイヤレスIoT技術を用いて、地域課題の解決や新たなサービス創出を図る。
- [日 程] 日程：令和2年7月27日（月）2次審査：ビデオプレゼン
令和3年3月26日（金）表彰審査「プレゼン大会」
※YouTube ライブ限定配信
令和3年5月（予定） 成果発表
- [主 催] 総務省
- [後 援] 文部科学省、一般社団法人全国高等専門学校連合会
- [協 力] NTT コミュニケーションズ株式会社、株式会社 NTT データ経営研究所、株式会社 NTT ドコモ、特定非営利活動法人 M2M・IoT 研究会、KDDI 株式会社、独立行政法人 国立高等専門学校機構、さくらインターネット株式会社、国立研究開発法人 情報通信研究機構、東京大学大学院、日本電気株式会社、株式会社三菱総合研究所
- [運 営] 高専ワイヤレスIoTコンテスト2020実行委員会
(運営事務局：株式会社サイバー創研)
- [内 容] <5G活用部門>
「超高速」「長低遅延」「多数同時接続」などの特性を持つ5G技術をうまく活用することで、地域の課題解決に繋がるアイデア、さらに一歩進んで近い将来に地域に根付く新たなビジネスやサービスの創出に繋がるアイデアを募集。
<ワイヤレスIoT活用部門>
5G技術に限らず、ワイヤレスIoT技術を幅広く活用することで、地域の課題解決に繋がるアイデア、さらに一歩進んで近い将来に地域に根付く新たなビジネスやサービスの創出に繋がるアイデアを募集。
- [審査結果] 10件（「5G活用部門」2件、「ワイヤレスIoT活用部門」8件）

賞	案件名	高専名	部門
最優秀賞 (総務大臣賞)	音で森を見える化－羽音センシングによる害虫防除－	佐世保高専	IoT部門
減災技術大賞	マルチスペクトルドローンによる水域可視	小山高専	5G部門

	化システム「Third Eye」の提案		
地域コミュニティ推進大賞	Project TSUBAME～地域と高齢者をつなぐデバイス～	木更津高専	IoT 部門
地域物産貢献大賞	気温差制御法を用いた防霜ファンに対する電気代軽減の実証試験	沼津高専	IoT 部門
自然共生推進大賞	白山の自然を守り、白山の魅力を世界に発信するデジタルトランスフォーメーション	国際高専	IoT 部門
地域連携大賞	琵琶湖の生態系保護のための外来魚スマート回収 BOX システム	鈴鹿高専	IoT 部門
スマート水産大賞	漁業者と連携した AI を活用した伊勢湾の藻場の可視化・保全	鳥羽商船高専	IoT 部門
防災技術大賞	AM ラジオ放送波受信埋め込み型センサネットワークによる局所的土壌含水率推定と土砂災害早期予知への応用	呉高専	IoT 部門
コミュニケーション推進大賞	まっちゃんブー！	北九州高専	IoT 部門
社会課題解決大賞	豊かな老後ライフを実現する「なんくるないカー」	沖縄高専	5G 部門

(11) 高校生・高専生科学技術チャレンジ (JSEC)

(※令和2年6月26日付第18回総会承認)

- [趣 旨] 「出る杭こそ伸ばせ」をコンセプトに、全国の高校生と、高等専門学校生を対象に、2003年に始まった科学技術の自由研究コンテスト。幅広い分野から研究作品を募り、専門家による書類審査とプレゼンテーション審査で優秀な作品を表彰する。JSECは理数教育の増進に資することで、我が国の科学技術水準の向上を目指す。自発的に考えて課題を見つけ、解決し、さらに展開しようとする若い人材を応援。また国際競争力を身につけるために、早くから世界に視野を広げてほしいと考え、創設時から国際大会「ISEF」と連携し、日本代表を派遣している。
- [日 程] 最終審査会 : 令和2年12月12日(土)・13日(日)
表 彰 式 : 令和2年12月13日(日)
- [主 催] 朝日新聞社、テレビ朝日
- [後 援] 内閣府、文部科学省、農林水産省、特許庁、科学技術振興機構、国立科学博物館、日本科学技術振興財団、発明協会、日本物理学会、日本化学会、日本数学会、日本天文学会、日本気象学会、日本地質学会、生物科学学会連合、埼玉県教育委員会、千葉県教育委員会、東京都教育委員会、神奈川県教育委員会、愛知県教育委員会、京都府教育委員会、大阪府教育委員会、兵庫県教育委員会、奈良県教育委員会、広島県教育委員会、徳島県教育委員会、愛媛県教育委員会、長崎県教育委員会、熊本県教育委員会、鹿児島県教育委員会、一般社団法人全国高等専門学校連合会
- [特別協賛] 花王
- [協 賛] JFEスチール、栗田工業
- [協 力] 荏原製作所、竹中工務店、阪急交通社、双葉電子記念財団
- [内 容] 高校生・高専生科学技術チャレンジ (JSEC=ジェイセック) は、高校生・高専生(1～3年生)を対象に全国から直接、科学自由研究を募集し、専門家による高次元の審査を行うコンテストです。中等教育における理科教育の増進に資すること

で我が国の科学技術水準向上を目指し、また、若い世代に自発的に考えて課題を解決する力を身につけてもらうことを目的とする。加えて、国際競争力ある人材を育成するために、当コンテストの上位入賞者を米国で開催される国際大会「Regeneron ISEF」に派遣し、世界に視野を広げた更なる飛躍を促す。

[審査結果] ※高専関係のみ抜粋

【協賛社賞】	カテゴリー	研究タイトル	学校名	代表者 学年	チーム /個人
JFE スチール賞	物理学・天文学	透過光の干渉を利用した逆シヤボン玉の膜厚測定	津山高専	3年	2名チーム

(12) 体育大会（夏季競技）の代替え大会

(※令和2年9月28日付臨時総会承認)

競技名	実施期間	開催地	備考
硬式野球	12/11 (金)～13 (日)	中伊豆ワイナリーヒルズ ベースボールグラウンド	
サッカー	12/17 (木)～21 (金)	時之栖スポーツセンター (御殿場市) 12/17 は開会式等	
バスケットボール	西日本： 12/26 (土)～28 (月) 東日本： 12/26 (土)～27 (日)	西：グリーンアリーナ神戸 (神戸市) 東：長野運動公園総合体育館 (長野市)	西日本大会を実施 東日本大会は中止
剣道	3/10 (水)～12 (金)	ウイंक武道館 (姫路市)	2/4 中止決定
バレーボール	3/26 (金) ～28 (日)	グリーンアリーナ神戸 (神戸市)	

[大会結果]

<硬式野球>

表彰なし。参加校を4グループに分けてリーグ戦を実施

<サッカー>

優勝 鹿児島高専、準優勝 近大高専、3位 神戸高専・福井高専

<バスケットボール>※西日本大会のみ

男子：優勝 北九州高専、準優勝 府大高専、3位 仙台高専 (名取)

女子：優勝 仙台高専 (名取)、準優勝 明石高専、3位 舞鶴高専

<バレーボール>

男子：優勝 松江高専、準優勝 徳山高専、3位 神戸高専・鈴鹿高専

女子：優勝 松江高専、準優勝 鈴鹿高専、3位 呉高専

4. 監事監査

[業務・会計監査]

佐久間木更津工業高等専門学校長 (監事任期：令和4年6月定時総会終結時まで) 及び谷合東京工業高等専門学校長 (監事任期：令和4年6月定時総会終結時まで) は、令和2事業年度に開催された理事会に出席し、業務の執行状況を確認した。佐久間木更津工業高等専門学校長及び谷合東京工業高等専門学校長は、令和3年5月31日に、令和2業年度における事業報告書 (案)・決算書 (案) に基づき、業務・会計監査を実施した。

5. 登記・届出事項

- ・東京法務局 一般社団法人全国高等専門学校連合会役員変更登記
(理事の就任年月日：令和2年4月1日、登記年月日：令和2年6月10日)
- ・東京法務局 一般社団法人全国高等専門学校連合会役員変更登記
(改選年月日：令和2年6月26日、登記年月日：令和2年10月15日)

6. 役員（理事・監事）（令和2年4月1日～令和2年6月26日改選前）

役員名	所属校	職名	氏 名	備 考
代表理事 （会長）	奈良高専	校長	<u>後藤 景子</u>	国立高専機構推薦者
代表理事 （副会長）	都立産技 高専	校長	<u>渡辺 和人</u>	全国公立高専協会会長
代表理事 （副会長）	サレジオ 高専	校長	小島 知博	日本私立高専協会会長
代表理事 （副会長）	長野高専	校長	<u>土居 信数</u>	国立高専機構推薦者/ 関東信越地区代表理事
理事	神戸高専	校長	<u>末永 清冬</u>	体育大会担当理事/ 体育大会競技運営専門委員会委員長
理事	近大高専	校長	<u>村田 圭治</u>	第55回体育大会担当校
理事	群馬高専	校長	<u>山崎 誠</u>	ロボコン競技委員長
理事	苫小牧高専	校長	<u>小林 幸徳</u>	第31回プロコン担当校
理事	仙台高専	校長	<u>福村 裕史</u>	第17回デザコン担当校
理事	茨城高専	校長	<u>米倉 達広</u>	第14回プレコン担当校
理事	旭川高専	校長	<u>高橋 薫</u>	北海道地区代表理事
理事	鶴岡高専	校長	<u>高橋 幸司</u>	東北地区代表理事
理事	岐阜高専	校長	伊藤 義人	東海北陸地区代表理事
理事	明石高専	校長	<u>神戸 宣明</u>	近畿地区代表理事
理事	松江高専	校長	<u>大津 宏康</u>	中国地区代表理事
理事	高知高専	校長	井瀬 潔	四国地区代表理事
理事	鹿児島高専	校長	<u>氷室 昭三</u>	九州沖縄地区代表理事
監事	木更津高専	校長	<u>佐久間 研二</u>	
監事	東京高専	校長	新保 幸一	

※下線は、異動のあった理事等

※連合会に係る業務の遂行は無報酬で実施

役員（理事・監事）（令和2年6月26日改選後～令和3年3月31日）

役員名	所属校	職名	氏名	備考
代表理事 （会長）	奈良高専	校長	後藤 景子	国立高専機構推薦者
代表理事 （副会長）	都立産技 高専	校長	渡辺 和人	全国公立高専協会会長
代表理事 （副会長）	サレジオ 高専	校長	小島 知博	日本私立高専協会会長
代表理事 （副会長）	長野高専	校長	土居 信数	国立高専機構推薦者/ 関東信越地区代表理事
理事	神戸高専	校長	末永 清冬	体育大会担当理事/ 体育大会競技運営専門委員会委員長
理事	近大高専	校長	村田 圭治	第55回体育大会担当校
理事	群馬高専	校長	山崎 誠	ロボコン競技委員長
理事	苫小牧高専	校長	小林 幸徳	第31回プロコン担当校
理事	仙台高専	校長	福村 裕史	第17回デザコン担当校
理事	茨城高専	校長	米倉 達広	第14回プレコン担当校
理事	旭川高専	校長	高橋 薫	北海道地区代表理事
理事	鶴岡高専	校長	高橋 幸司	東北地区代表理事
理事	鈴鹿高専	校長	竹茂 求	東海北陸地区代表理事
理事	明石高専	校長	神戸 宣明	近畿地区代表理事
理事	徳山高専	校長	勇 秀憲	中国地区代表理事
理事	高知高専	校長	井瀬 潔	四国地区代表理事
理事	鹿児島高専	校長	氷室 昭三	九州沖縄地区代表理事
監事	木更津高専	校長	佐久間 研二	
監事	東京高専	校長	新保 幸一	

※下線は、異動のあった理事等

※連合会に係る業務の遂行は無報酬で実施

7. 競技運営専門委員会委員（令和3年3月末現在）

役職	所属校	職名	氏名
委員長	神戸高専	校長	末永 清冬
副委員長	都立産技高専(荒川)	教授	門多 嘉人

[地区選出委員]

地区	所属校	職名	氏名
北海道	苫小牧高専	准教授	多賀 健
東北	鶴岡高専	教授	本間 浩二
関東信越	東京高専	教授	黒田 一寿
東海北陸	豊田高専	教授	高津 浩彰
近畿	舞鶴高専	准教授	木村 健二
中国	徳山高専	准教授	宇野 直士
四国	弓削商船高専	准教授	水崎 一良
九州沖縄	鹿児島高専	准教授	北薊 裕一

[種目別専門分野委員]

専門分野	所属校	職名	氏名
陸上競技	福島高専	教授	根本 昌樹
バスケットボール	神戸市立高専	准教授	春名 桂
バレーボール	香川高専(高松)	教授	中瀬 巳紀生
ソフトテニス	高知高専	教授	宮田 剛
卓球	サレジオ高専	教授	渡邊 聡
柔道	岐阜高専	教授	山本 浩貴
剣道	豊田高専	教授	兼重 明宏
野球	神戸市立高専	教授	宮本 猛
サッカー	釧路高専	教授	三森 敏司
ラグビーフットボール	神戸市立高専	教授	小森田 敏
ハンドボール	熊本高専(八代)	教授	四宮 一郎
テニス	東京高専	教授	黒田 一寿
バドミントン	旭川高専	教授	宮越 昭彦
水泳	香川高専(詫間)	准教授	真鍋 克也

[当該年度及び翌年度主管校委員]

開催年度	開催回	所属校	職名	氏名	開催地区
令和2年度	第55回	近畿大学高専	准教授	齊藤 彰	近畿地区
令和3年度	第56回	八戸高専	助教	川端 良介	東北地区

8. デザコン専門部会 第6期委員 (任期: 2020. 4. 1~2021. 3. 31)

専門部会長 徳山高専 校長 勇 秀憲
幹事 米子高専 建築学科 教授 玉井 孝幸

【専門委員一覧】

部門	所属/役職	氏名
空間デザイン部門	石川高専 建築学科 教授	道地 慶子
	熊本高専 (八代) 建築社会デザイン工学科 教授	森山 学
構造デザイン部門	舞鶴高専 建設システム工学科 教授	玉田 和也
	秋田高専 創造システム工学科 土木・建築系 准教授	寺本 尚史
創造デザイン部門	米子高専 建築学科 教授	玉井 孝幸
	高知高専 ソーシャルデザイン工学科 まちづくり・防災コース 准教授	木村 竜士
AMデザイン部門	長野高専 電子制御工学科 教授	堀口 勝三
	米子高専 建築学科 教授	玉井 孝幸

相談役

東京都立産技高専 (品川) ものづくり工学科 教授 富永 一利

開催校委員

仙台高専 (名取) 教授 浅田 格

次回開催校委員

呉工業高等専門学校 教授 建築学科 間瀬 実郎

9. 事務局運営 (令和3年3月末現在)

(1) 体制

- ・事務局長 水野 元洋
- ・事務局次長 桐山 靖彦 (兼務 公立高専協会/都立産技高専)
- ・ " 佐藤 恵子 (兼務 私立高専協会)
- ・事務局員 1名

(2) 事務所

東京都千代田区神田神保町2-13 神保町藤和ビル6階